困ったときは

こんなときは	ご確認ください	対応
商品内容が記載と異なる	**●本取扱説明書に記載してありますセット内容と現品をご確認ください。**	お買い上げの販売店までご連絡ください。
インクボトルから インクが漏れている	**●箱やインクボトルに損傷はありませんか?** ➡ 運送上の破損の可能性があります。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●箱やインクボトルに損傷がないのにインクが漏れていましたか?	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●ゴムキャップを取り付けた状態でインクボトルを横倒しにて保管していませんか?	立てた状態で保管してください。
注入後のカートリッジから インクが漏れている	**●インクのなくなったカートリッジを長期間放置していませんでしたか?** ➡ カートリッジの中でインクが固まってしまっており、きちんと注入できていない可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
	●プリントヘッドノズル部からインクが漏れていませんか?	ティッシュペーパー等の上にカートリッジのノズル部を下にして、余分なインクを吸収させてください。
印刷中のカートリッジから インクが漏れている	**●注入後のカートリッジからインクは漏れていませんでしたか?**	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
	●詰め替え回数はオーバーしていませんか? ➡ 詰め替え限度回数を超えての使用はインク保持力が低下するため、詰め替えにはご使用にならないでください。本取扱説明書に記載してある「カートリッジの詰め替え限度回数について」をご確認ください。	詰め替え限度回数を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しいカートリッジをご使用の上、詰め替えを行ってください。
うまく印刷ができない	**●他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか?** ➡ 他社詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。	パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので決して決してご使用にはならないでください。
	●印刷面にインクが漏れていませんか? ➡ カートリッジからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、プリンタの故障の原因ともなりますので、十分ご注意ください。	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印刷中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印刷確認を行ってください。
	●カートリッジからインクは供給されていますか? ➡ 長期間プリンタをご使用になられていない場合、インクが中で固まっている可能性があります。	プリントヘッドのクリーニンクを実施し、印刷確認を行ってください。 それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。
	●純正以外のカートリッジを使用していませんか?	純正以外のカートリッジには対応しません。 必ず純正のカートリッジをご使用ください。
	●プリントヘッドの位置調整は行いましたか?	プリンタの取扱説明書に従って調整してください。
	●カートリッジをプリンタから外したまま長期間放置していませんでしたか? ➡ プリントヘッドに残ったインクが固まっている可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
手などにインクが付着した	**●インクの付着による人体への影響はありません。**	石けんや水で優しく汚れをおとしてください。
誤ってインクを飲み込んでしまった		水を飲ませる等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
インクが衣服に付着してしまった		衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試しください。

※インク詰まり等が発生し、印刷が正常にできなくなった場合は、新しい純正カートリッジで印刷確認を行ってください。
プリンタ本体の故障でない場合は、カートリッジ交換、またはクリーニング等で改善される可能性があります。

■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】
エレコム総合インフォメーションセンター **TEL:0570-084-465 FAX:0570-050-012** (受付時間) 9:00~19:00 **年中無休**

CR340-0680

ELECOM

〈インクジェットプリンタ専用〉詰め替えインク

共通取扱説明書

CANON BC-340/BC-340XL BC-341/BC-341XL

この説明書をよく読んで 正しく作業してください。

詰め替え作業の前に

長期間プリンタをお使いになっていない場合、インクを注入しても正常印刷ができない場合があります。詰め替えを行う前に印刷ができるかどうかを必ず確認してください。

詰め替えるタイミングについて

1回目の詰め替えは、以下のインク残量警告が最初に表示された時点で詰め替え作業を行ってください。

(パソコン画面上)→「インクが少なくなっています。」"!"

(プリンタの操作パネル上)→インクランプ点灯
「インクが少なくなっています。」"!"

2回目以降の詰め替えは、正確なインク残量表示が行われませんので、印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。

事前にご用意いただくもの

●ペーパータオルか新聞紙
汚れ防止のため下敷きに何枚か重ねて使用します。

●ティッシュペーパー インク吸収および拭き取りに使用します。

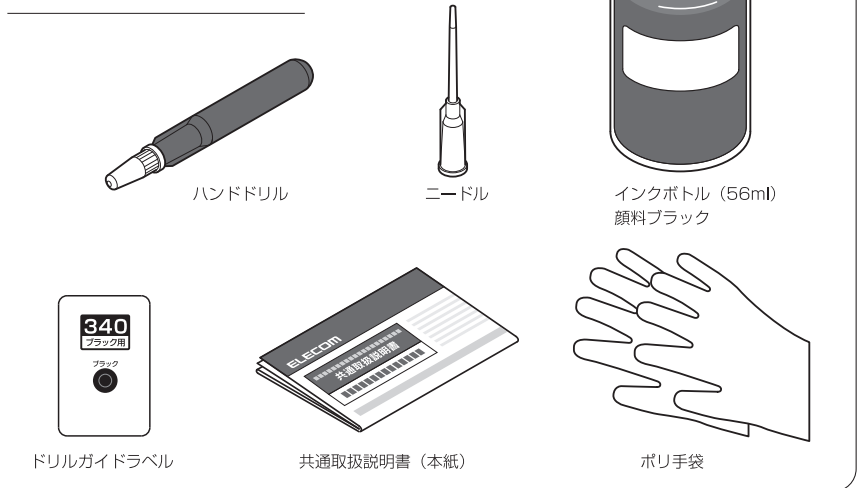
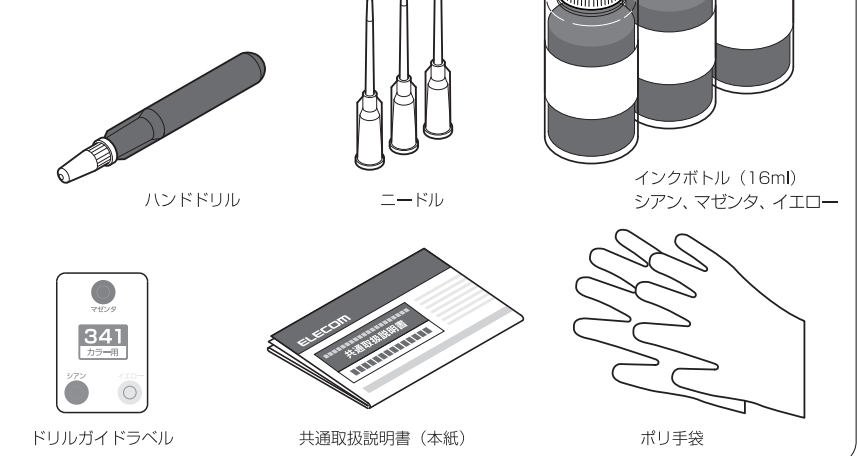
⚠ ご使用および保管に関しての注意

- ●本製品はインクジェット専用の詰め替えインクです。ご使用の際には必ず取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
- ●プリンタ等の故障の原因となりますので、以下のカートリッジには使用しないでください。
  - ・本製品対応の純正 カートリッジ以外(リサイクル品や汎用品を含む)
  - ・空のまま、長期間放置したカートリッジ
  - ・他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジ
- ●お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ●インクを飲まないでください。万一、誤って飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う、等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
- ●皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- ●直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- ●開封してから、長期間使用されなかったインクは、変質することも考えられますので、開封後、半年以内にご使用ください。
- ●ゴムキャップを取り付けたインクボトルは、立てた状態で保管してください。横倒し状態で保管しますとインクが漏れることがあります。

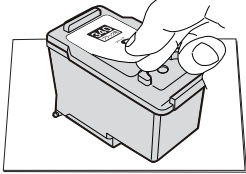
インク容量

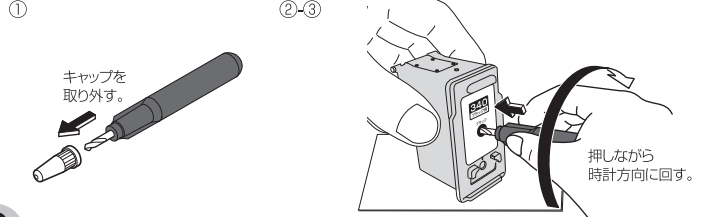
対応カートリッジ	インク色	インク容量	詰め替え回数
BC-340	ブラック	56ml	8回
BC-340XL			4回
BC-341	カラー	各色16ml	8回
BC-341XL			4回

カートリッジの詰め替え限度回数について

詰め替え限度回数は4回です。これ以上の詰め替えは行わず、新しいカートリッジをご購入ください。ただし、上記回数は目安であり、お客様のご使用状況により上記回数まで詰め替えできない場合もあります。詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でカートリッジに回数を書き込んでおくと次回詰め替えるとき便利です。(**8回の場合、カートリッジは2個必要です。**)

BC-340/340XL（ブラック）の場合

1 カートリッジにドリルガイドラベルを貼ります（2回目以降の詰め替え作業では行いません）

①ペーパータオルか新聞紙を作業する場所に敷いてください。
②カートリッジの純正ラベルに合わせ、上から重ねてドリルガイドラベルを貼ります。

2 インク注入口をハンドドリルで開けます（2回目以降の詰め替え作業では行いません）

①ハンドドリルのキャップを取り外します。（保管の際は、キャップを取り付けてください。）
②カートリッジを立てた状態にします。（図②-③参照）
③カートリッジをしっかり押え、ハンドドリル先端をドリルガイドラベル指定位置に合わせ、押しながら時計方向に回し穴を開けます。
④カートリッジ天板を貫通しましたら、ハンドドリルを抜き取ってください。（穴空けくずはカートリッジの中に落ちてしまっても問題ありません。）

①

②-③

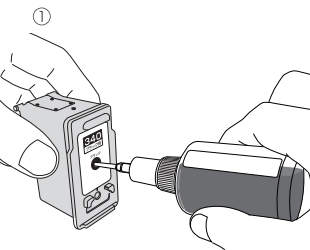
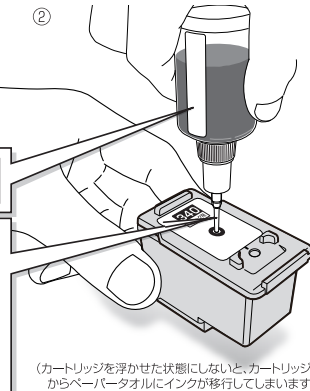
3 インク注入の準備をします

①インクボトルを立てた状態でゴムキャップを取り外し、ニードルをしっかり差し込みます。**ゴムキャップは保管の際に必要になるので、無くさないようにご注意ください。**

4 インクを注入します

①カートリッジを立てた状態でインク注入口に、インクボトルのニードル先端を差し込みます。（差し込む時は、インクボトルの腹を押さない ようにしてください。）
②そのままの状態で、カートリッジとインクボトルを図②の向きへたおしてください。カートリッジは手に持った状態（作業台から浮かした状態）でニードルをイラストの指定の長さになるよう調整し、インクボトルの腹をゆっくりと押し、インクが漏れないよう確認しながら注入してください。
インク注入中にインク注入口やプリントヘッドノズルからインクがあふれたり、漏れたりした場合は、インクが満たされた状態ですので、その時点でインク注入を止めてください。
③ニードルを抜き取る際は、カートリッジを図①の立てた状態で行ってください。インク注入口にインクが付着している場合は、ティッシュペーパーで拭き取ってください。

①

②

●インク注入の目安

BC-340	約7ml
BC-340XL	約14ml

●ニードル差込(d)の目安

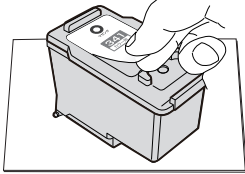
BC-340	約5mm
BC-340XL	約15mm

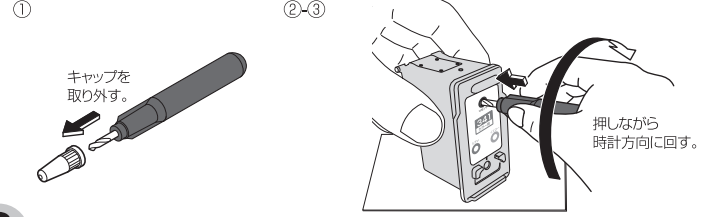
d

（カートリッジを浮かせた状態にしないと、カートリッジ下面からペーパータオルにインクが移行してしまいます。）

BC-341/341XL（カラー）の場合

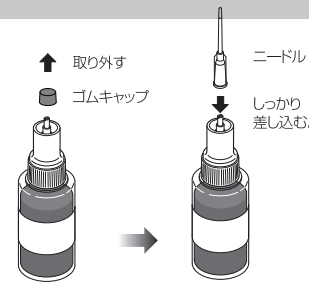
1 カートリッジにドリルガイドラベルを貼ります（2回目以降の詰め替え作業では行いません）

①ペーパータオルか新聞紙を作業する場所に敷いてください。
②カートリッジの純正ラベルに合わせ、上から重ねてドリルガイドラベルを貼ります。

2 インク注入口をハンドドリルで開けます（2回目以降の詰め替え作業では行いません）

①ハンドドリルのキャップを取り外します。（保管の際は、キャップを取り付けてください。）
②カートリッジを立てた状態にします。（図②-③参照）
③カートリッジをしっかり押え、ハンドドリル先端をドリルガイドラベル指定位置に合わせ、押しながら時計方向に回し穴を開けます。（各色分、穴を開けてください。）
④カートリッジ天板を貫通しましたら、ハンドドリルを抜き取ってください。（穴空けくずはカートリッジの中に落ちてしまっても問題ありません。）

①

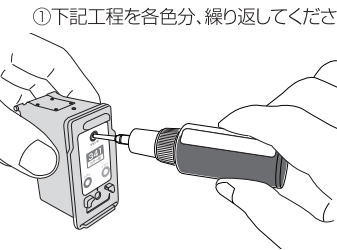
②-③

3 インク注入の準備をします

①インクボトルを立てた状態でゴムキャップを取り外し、ニードルをしっかり差し込みます。**ゴムキャップは保管の際に必要になるので、無くさないようにご注意ください。**（各色分、準備ください。）

4 インクを注入します

①カートリッジを立てた状態でインク注入口に、インクボトルのニードル先端を差し込みます。（差し込む時は、インクボトルの腹を押さないようにしてください。）
②そのままの状態で、カートリッジとインクボトルを図②の向きへたおしてください。カートリッジは手に持った状態（作業台から浮かした状態）でニードルをイラストの指定の長さになるよう調整し、インクボトルの腹をゆっくりと押し、インクが漏れないよう確認しながら注入してください。
インク注入中にインク注入口やプリントヘッドノズルからインクがあふれたり、漏れたりした場合は、インクが満たされた状態ですので、その時点でインク注入を止めてください。
③ニードルを抜き取る際は、カートリッジを図①の立てた状態で行ってください。インク注入口にインクが付着している場合は、ティッシュペーパーで拭き取ってください。

①下記工程を各色分、繰り返してください。

②

●インク注入の目安

BC-341	約2ml
BC-341XL	約4ml

●ニードル差込(d)の目安

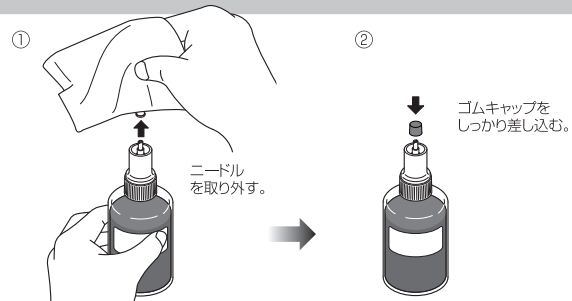
BC-341	約5mm
BC-341XL	約15mm

d

（カートリッジを浮かせた状態にしないと、カートリッジ下面からペーパータオルにインクが移行してしまいます。）

5 ボトルの保管

①ニードルをティッシュペーパーでつつみ込み、ボトルより取り外してください。取り外したニードルは水洗いし、乾燥後、保管してください。
②ボトルの先をティッシュペーパーで拭いてしっかりゴムキャップをし、インクボトルは立てた状態で保管してください。

① ②

6 カートリッジをプリンタにセットします

①プリンタの取扱説明書に従ってカートリッジをセットし、プリントヘッドの「クリーニング」を行った後、印刷確認を行ってください。印刷が安定しない場合は、クリーニングと印刷確認を交互に行ってください。
②印刷を開始すると下記メッセージが表示されますので、それぞれの手順に従って操作を行ってください。

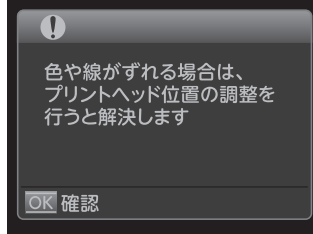
パソコンを使用してプリントしている場合（参考例　MG4130の場合）

Canon MG4100 series Printer

インクカートリッジの取り付けまたは交換が行われました。
その後の印刷で、罫線がずれたり、意図した印刷結果を得られない場合は、プリンターの取扱説明書を参照してヘッド位置を調整してください。

OK

表示された画面の『OK』をクリックしてください。
表示された画面が消え、印刷が開始されます。

パソコンを使用せずダイレクトプリントしている場合（参考例　MG4130の場合）

操作パネルの『OK』ボタンを押すと
印刷が開始されます。

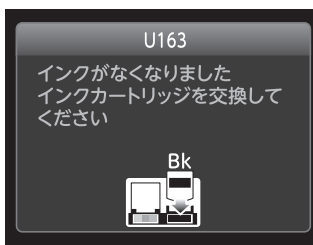
7 印刷継続のための、インク残量検知機能無効操作手順

インク残量検知機能無効操作について

①1度取り外したカートリッジを再度取り付け、印刷を行うと「インク残量を正しく検知できません」という内容のメッセージが表示される場合があります。インクを詰め替えたカートリッジを継続してご使用になるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。つきましては下記の【インク残量検知機能無効操作手順】を参考に、操作を行ってください。
②インク残量検知機能を無効にするとインクの残量は表示されません。インク切れによる印刷不良には十分ご注意ください。インク切れを予防するため、印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。
③この操作は純正カートリッジ1個につき1度行うことでカートリッジを交換するまで有効です。毎回の印刷時や1度操作したカートリッジへのインク詰め替え時に再度行う必要はありません。

パソコンを使用してプリントしている場合（参考例　MG4130の場合）

※表示画面の『印刷中止』をクリックしても同じ画面に戻りますので、下記の操作を行ってください。

パソコンを使用せずダイレクトプリントしている場合

（参考例　MG4130の場合）

（参考例　MG2130の場合）

（参考例　MG4130の場合）

（参考例　MG2130の場合）

操作パネルの『ストップ/リセット』、または『ストップ』ボタンを5秒以上押し続けてください。インク残量検知機能が無効になり、エラーランプが消え印刷が開始されます。実際はインクが注入されているため、通常通り印刷することができます。

ご注意
• 印刷内容により、表示されるまで時間がかかる場合がありますが、継続して印刷は行えます。
• 印刷内容によっては、インクを使い切っても上記メッセージが表示されない場合があります。印刷状態を見ながら再び詰め替え作業を行ってください。

2回目以降の詰め替え作業について

作業手順3～5にて作業を行ってください。

器具の洗浄について

インクが付着したままの状態で保管した場合、インクが乾燥し固まり次回の詰め替え作業に支障をきたす恐れがありますので、ニードルは水洗いと乾燥を行い保管してください。

トラブル発生時は裏面の『困ったときは』をご確認ください。